四万十町立東又小学校

学校だより

☆き ら り☆

令和4年10月19日(水) №29

《めざす子ども像》 〇かしこい子 〇やさしい子 〇元気な子

一 役に立つ喜びを知る子 一

校長:須藤 美香 Tel:0880-24-0006

10月の生活目標:決まりを守ろう

さわやかな秋空が広がっています

ぐんと寒さが増した今日の気温は8℃。学校の大銀杏も少しずつ色づき始めました

異学年交流〜縦割り班を活用して〜

今年度は、特別活動を研究主題にして、全校で取り組んでいます。各学年での学級会では、司会や黒板記録、ノート記録の役割分担も輪番制にし、いろいろな子どもが進行役を務め学級の課題解決にむけて折り合いを付けながら話し合いをしています。異学年交流では、縦割り班を活用して掃除以外での自発的・自治的な活動を通して合意形成を図り、協力して目標を達成していく力を育んでいきたいと考えています。

そこで、6年生では、全校での活動に向けて学級会で「縦割り班での話し合い(縦割り班会議)に 名前を付ける」話し合いをしました。決まった名前が、『みんなでなかよく楽しもう会』です。「な かよく」には、「言いあいではなく、折り合いをつけて納得できる」「楽しむ」には、「いろ んな意見を聞くのを楽しむ」という意味が込められているそうです。6年生が、どんな話し合いを めざしたいのか思いの詰まった素敵な名前だと思いました。



10月5日には、縦割り班8班がそれぞれ分かれて、第1回「みんなでなかよく楽しもう会」を行い、議題「全校レクをしよう」について話し合いをしました。話し合うことは2つです。1つ目は「何のレクにするか」2つ目は「レクの準備やルール」です。司会は班長の6年生、黒板記録やノート記録は、6~4年生が担当しました。

初めての異学年での話し合いでしたが、1 年生でも積極的に意見を言ったり、意見が少なくなった時には、司会が「ペアで2分話し合ってください」と意見を引き出したりと、司会の6年生がそれぞれの意見を大切に聞き、折り合いを付けながら話し合いを進める姿を見て、頼もしさを感じました。1・2年生も話し合いを通して、学級会の仕方や話し合いの進め方を学ぶ機会になったのではないかと思います。今後、各班で決めたレクを順番に楽しんでいきます。



と話し合いができました会議で決まったレクです。どの班